

平成30年度 第26回全国中学生空手道選手権大会 実施要項

- 1 大会名 平成30年度 第26回全国中学生空手道選手権大会
 2 主催 (公財)全日本空手道連盟 全国中学校空手道連盟
 3 主管 宮崎県空手道連盟
 4 後援 文部科学省 スポーツ庁 (公財)日本オリンピック委員会 (公財)日本スポーツ協会 (公財)日本武道館

(公財)日本中学校体育連盟 全日本空手道連盟九州地区協議会 九州中学校体育連盟、
 宮崎県教育委員会、宮崎市 宮崎市教育委員会 (公財)宮崎県体育協会 (公財)宮崎市体育協会
 宮崎県中学校体育連盟 宮崎県武道協議会
 宮崎日日新聞社 NHK宮崎放送 MR T宮崎放送 UMKテレビ宮崎 (以上予定)

5 期日・会場

- (1) 期 日 平成30年8月17日(金)～19日(日)
 (2) 会 場 宮崎市総合体育館
 〒880-0879 宮崎県宮崎市宮崎駅東1丁目2番地7
 Tel:0985-29-5603

(3) 競技日程

8月17日(金) 大会1日目	8月18日(土) 大会2日目	8月19日(日) 大会3日目
宮崎市総合体育館 体育館・武道館(開場11:00)	競技開始 9:30～(開場8:00) (個人・団体形、個人・団体組手)	競技開始 9:30～(開場8:00) (個人組手、団体組手)
開会式 16:00～	競技終了予定 19:00	閉会式 15:45～

(4) 会議

会議名	日時	場所
審判会議	8月17日(金) 14:00～14:45	宮崎市総合体育館体育館
受付(学校毎)	8月17日(金) 11:00～14:45	宮崎市総合体育館体育館
代表監督会議	8月17日(金) 15:00～15:30	宮崎市中心公民館(宮崎市総合体育館併設)

※宮崎市中心公民館は宮崎市総合体育館に併設されており宮崎市総合体育館2階連絡通路にて移動可能。

※「受付場所」にて学校別の袋(プログラム、参加記念品、IDカード、監督資料)を配布する。

監督全員による会議は行わず、代表監督会議(各都道府県代表2名以内)とする。

- (5) 練習会場 8月17日(金) 宮崎県体育館(練習時間 11:00～15:00) *競技会場と異なります。
 18日(土) 宮崎県体育館(練習時間 8:00～17:00) *競技会場と異なります。
 19日(日) 宮崎県体育館(練習時間 8:00～14:00) *競技会場と異なります。

6 競技種目

	組手競技		形競技	
	団体組手	個人組手	団体形	個人形
男子	団体組手	個人組手	団体形	個人形
女子	団体組手	個人組手	団体形	個人形

7 競技規定

平成30年4月1日より施行された(公財)全日本空手道連盟組手競技規定、形競技規定及び全国中学校空手道連盟申し合わせ事項による。

8 競技方法

- (1) 組手競技、形競技ともトーナメント方式とし、3位決定戦は行わない。
 (2) 団体組手競技、団体形競技は学校対抗、登録選手5名までの3人制とし、混成チームは認めない。
 また、1校1チームとする。なお、団体組手は2名でも参加可能とし、その場合は先詰めとする。
 (3) 形競技について
 ①フラッグ方式とする。
 ②第I、II指定形及び得意形は、空手道競技規定(JKF)の「付録7:指定形リスト」並びに「付録8:得意形リスト」から選択しなければならない。
 ア. 1, 2回戦は、(公財)全日本空手道連盟第I指定形とし、繰り返してもよいものとする。
 イ. 3, 4回戦は、(公財)全日本空手道連盟第II指定形とし、繰り返してもよいものとする。
 ウ. 準々決勝以降(5回戦以降)は自由形とし、繰り返してもよいものとする。
 ただし、1～4回戦で用いた形は使用できない。

(4) 組手競技について

- ①6ポイント差とし、競技時間は1分30秒間フルタイムとする。

②安全具は、(公財)全日本空手道連盟検定の拳サポーター(赤・青)、ボディプロテクター、ニューメンホー(VI、VII)、シンガード・インステップガード(色:白のみ 全空連:ミズノ(株)、(株)東海堂、(株)ヒロタ、(株)守礼堂の各社製)、男子はファールカップを着装すること。

※高体連用のシンガード・インステップガードは使用できない。

③団体組手において、登録された選手のオーダー変更は回戦毎に自由とする。

(5)赤帯・青帯は(公財)全日本空手道連盟で検定された帯を各自必ず持参し、使用すること。

※氏名、所属等の表示を認める。所属の表示は、「全日本空手道連盟」または「都道府県空手道連盟」、「所属中学校名」とすることが望ましい。 ※帯止めは使用しない。

(6)服装について

①選手は、競技規定にそった清潔な白の空手着を着用すること。上衣の左胸に学校名(20cm×8cm程度)左袖に都道府県名を記入する。色は黒色とするがスクールカラーの使用は認める。上記の他、氏名、ラベル以外の表示は認めない。

ゼッケンは事前に郵送されたものを競技開始までにしっかり背中に縫いつけること。ゼッケンのないものは反則とする。

②監督は、白の空手着とする。監督等IDカードは、受付時において交付する。

③代表監督会議に出席する際は、審判員に準ずる服装(ブレザー不要)または白の空手着とする。

④監督、選手は品位ある態度で競技に臨むこと。選手は、染髪および脱色、ピアス、過度の空手着の変形等、競技者としてふさわしくないと判断された場合、参加を取り消す。

※空手着上衣の腰部の紐を結ぶこと。空手着上衣の胸部の紐はつけない。

※今年度の大会は、空手着メーカーの指定はしないものとする。

9 表彰 個人種目・団体種目とも第5位(ベスト8)まで表彰する。表彰式に必ず参加すること。

10 審判員 大会審判団は、(公財)全日本空手道連盟公認審判員により編成される。

(1)選手が参加する都道府県は、最低1名の審判員を推薦し派遣すること。

なお、各都道府県が推薦する審判員は、全国組手審判員及び都道府県形審判員以上の資格を有すること。

(2)大会審判員に不足が生じた場合は、開催地区協議会から選出し委嘱する。

(3)審判員に係る経費は、大会実行委員会では負担しない。

(緊急時における連絡徹底の為、事務局より審判員の宿泊先を指定いたします。)

(4)派遣審判員は、参加申込書(表紙)に記入し、参加申込みと同時に提出する。

11 参加資格

(1)選手は、所属する中学校所在地の都道府県中学校空手道連盟または都道府県空手道連盟を通して、(公財)全日本空手道連盟に登録している会員であり、(公財)全日本空手道連盟公認段級位を保有していること。

(2)所属する都道府県中学校空手道連盟または都道府県空手道連盟の主催による予選会において選抜された選手またはそれらの連盟の承認を受けた選手であること。

(3)各都道府県(都市大会を含む)予選会・並びに全国大会の参加は、選手本人の住所ではなく、個人・団体とも所属中学校単位であること。

*都道府県の予選会に参加する選手には、前もって(公財)全日本空手道連盟個人登録をさせること。

(4)監督は、当該中学校の教員、若しくは(公財)全日本空手道連盟に登録している会員で、(公財)日本体育協会公認空手道指導員以上、又は県組手審判員以上の資格を有するものであること。

12 参加制限

(1)各都道府県の参加数は下記の通りとする。

種目	参加数	
	開催県	各都道府県
男子団体組手	4チーム	2チーム
女子団体組手	4チーム	2チーム
男子個人組手	4名	2名
女子個人組手	4名	2名
男子団体形	4チーム	2チーム
女子団体形	4チーム	2チーム
男子個人形	4名	2名
女子個人形	4名	2名

※個人種目において(3)(4)に該当する選手は規定の「参加数」に追加できる。

※個人種目において(3)(4)に該当する選手は規定の「参加数」に追加できる。

(2)各参加のチーム編成は下記の通りとする。

個人種目	監督	コーチ
選手1名	1名	1名以内
団体種目	監督	コーチ
登録選手5名以内	1名	1名以内

※監督は、複数のチームの監督を兼ねることができる。

※団体種目のコーチは、各チームの必要に応じて置くことができる。

- (3) 第25回大会で個人種目第5位（ベスト8以上）に入賞した選手、及び第12回全国中学生空手道選抜大会優勝者は指定選手として参加権をもちシードする。
 第25回大会で団体種目ベスト4に入賞したチームは参加権をもちシードする。
- (4) 平成30年度（公財）全日本空手道連盟ジュニア強化選手は、指定選手として参加権をもちシードする。
- (5) 参加権をもつ個人・団体の名簿については全日本ジュニア選考会終了後、別途ホームページにて知らせる。
※上記(3)(4)に該当する選手であっても、各都道府県からの申込みが必要である。

13 参加申し込み

(1) 申し込み方法

同送の『出場選手情報の最終確認』書の内容を確認し、必要事項の加筆・訂正後、FAX・郵送等で、ご提出ください。

※この『出場選手情報の最終確認』書の提出以降の変更は、出来ません。

(2) 申し込み締め切り 平成30年5月18日（金）必着

14 組み合わせ抽選

平成30年7月7日（土）、全国中学校空手道連盟および大会実行委員会において行う。

※抽選結果は、平成30年7月20日（金）までに全国中学校空手道連盟ホームページに掲載する。

15 参加費

(1) 団体種目は1チーム1種目15,000円、個人は1人1種目5,000円とする。

※参加費は、兵庫県空手道連盟が負担します。参加選手の負担はありません。

16 宿泊・弁当申込

大会中の諸連絡および不測の事態の際に連絡を徹底するため、別紙案内の指定旅行業者による斡旋宿泊施設及び大会専用弁当の注文を利用すること。外部からの弁当持ち込みについては食中毒防止と会場美化の観点から基本的に禁止とします。（各自持ち込みの発生ゴミは一切持ち帰りとします。）

17 傷害処置及び対策

(1) 選手は、各自の責任において健康診断を受け、医師の出場許可を受けておくこと。また、本大会には必ず健康保険証を持参すること。

(2) 参加選手は全員スポーツ傷害保険に加入していること。また、「日本スポーツ振興センター」の適用に関しては、事前に学校に校外活動の申請をしておく必要がある。万が一事故があった場合は必ず学校に届け出ること。

(3) 出場選手が競技中負傷した場合は、主催者において応急処置をするが、その後の責任は負わない。

18 その他

都道府県名プラカードは大会本部にて用意する。また、各中学校のプラカードは使用しない。

19 問い合わせ先

問い合わせに際しては、「宿泊・弁当・アクセス」に関する指定旅行業者宛のものを除いて、兵庫県空手道連盟にお尋ねください。

(4) 宿泊・弁当・アクセスについて

第26回全国中学生空手道選手権大会 指定旅行業者
 東武トップツアーズ(株)宮崎支店
 〒880-0805 宮崎県宮崎市橘通東3丁目1-4 7
 宮崎プレジデントビル4F
 E-mail : karatedo30zenkoku@tobutoptours.co.jp
<https://conv.toptour.co.jp/shop/evt/miyazakikarate2018/>
 TEL : 0985-25-6111 (代)
 FAX : 0985-29-3010

詳細は全国中学校空手道連盟ホームページまたは宮崎県空手道連盟ホームページをご確認ください。

※選手名の確認、大会に関するお知らせ等は宮崎県空手道連盟ホームページにて随時掲載いたしますので各自ご確認ください。（郵送でのお知らせは行いませんので、ご注意ください。）

【ホームページ】全国中学校空手道連盟 or 宮崎県空手道連盟 【検索】

※宿泊・弁当申込方法について

兵庫県空手道連盟のホームページに、宿泊・弁当の案内を、掲載いたしておりますので、そちらをご確認ください。

兵庫県空手道連盟よりは、ホームページ以外、ご案内は行いませんので、ご了承をお願い致します。